

編集後記

先日午後三時前に、私の住む都内S区のセキユリティシステムから、「緊急通報」メールが携帯電話にはいりドキリとした。地図に円で示された範囲内で「小三の男子児童が助けを求めています」というのだ。直後に「誤報」だったとの追伸が届き、ほっとする。娘の小学校では最近、「不審者」に遭遇した場合などに、PHS機能のついた防犯ブザー（通称まもるっち）で保護者や近隣の協力者に通報できるシステムの試用を始めた。登録した保護者二名と子どもとの間での通話や、子どもの居場所確認などができる。「不審者」をめぐる事件や噂が絶えない中で、親と

してある安心感は覚えるのだが、危険に遭遇してしまうことじたいは防ぎきれないというジレンマが残る。かといって、子どもをずっとひざの上に置いておくことはできない。

『びっぴ』の小川先生のお話によると、歯も生え始めているのに母乳だけを日に十回以上も与えられている子ども、抱っこばかりで足が萎えたようになっていく一歳の子どもがいるという。「手をかけた」育児をしているといえなくもないけれど、同時に子どもが新しい世界に出合う機会を制限し、文字通り大人の胸の中で子どもを窒息させそうになっている図である。「まもるっち」ですぐ我が子の居場所を確認できるものいいのだけれど……。（浜口）

● 本誌のご感想やご意見などは、
youjinai@yahoo.co.jpまで。

幼児の教育

第一〇四巻 第十号

(二〇〇五年十月号)

定価五五〇円(本体五二四円)

発行 平成十七年十月一日

編集兼発行人 浜口順子

発行所 日本幼稚園協会

〒112-8610 東京都文京区大塚二-1-1

お茶の水女子大学附属幼稚園内

印刷所 図書印刷株式会社

〒108-8620 東京都港区三田五-12-1

発売所 株式会社 フレーベル館

〒113-8611 東京都文京区本駒込

六一-四一九

☎〇三-五三九五-六六一三(営業)

☎〇三-五三九五-六六〇四(編集)

振替 〇〇一九〇-11-196400

☆ 本誌ご購入のご注文は発売所フレーベル館にお願いいたします。

☆ 万一、乱丁・落丁などがございましたら、おとりかえいたします。